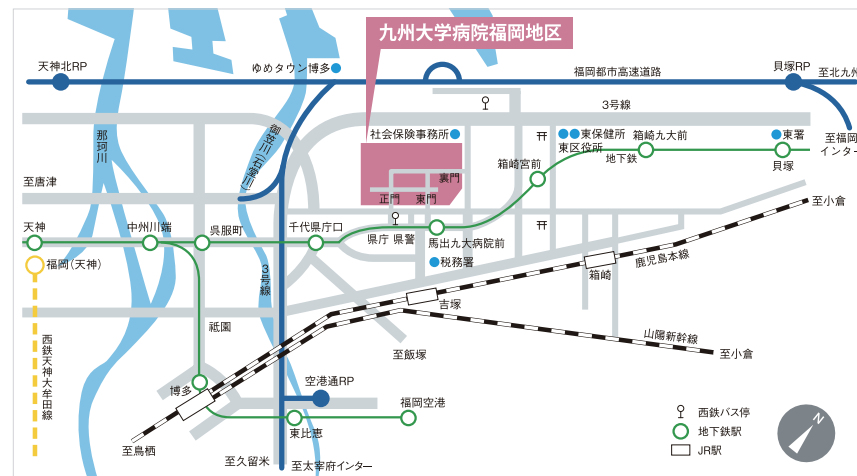




- 電車**

 - JR古塚駅下車 徒歩9分
 - 地下鉄2号線馬出九大病院前下車
福岡空港から13分
博多駅から10分 — 中州川端乗換
天神から6分
- バス**

 - 西鉄バス「県庁前」下車 徒歩4分、
または「警察本部前・九大病院入口」下車 徒歩3分、
「九大病院」下車 徒歩1分
博多駅から約15分
天神から約15分

LINEのお友達追加で、採用情報などが手に入ります！
お友達追加は右のQRコードから。

九州大学病院
KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号
TEL (092) 641-1151 (番号案内)

モバイルの方はこちら

- 大学病院

<https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/>
- 看護部

<https://www.kango.hosp.kyushu-u.ac.jp/>



- 別府駅西口から亀の井バスで約10分
(系統番号①南原行・②竹の内線) (九大別府病院下車)
- 別府駅西口からタクシーで約6分
- 大分空港から空港バス約40分、
北浜下車後タクシーで約10分
- 大分自動車道別府ICから車で約6分

九州大学病院別府病院
KYUSHU UNIVERSITY BEPPU HOSPITAL

〒874-0838 大分県別府市大字鶴見字鶴見原4546
TEL (0977) 27-1746 (看護室)

モバイルの方はこちら

- 別府病院

<https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/>
- 看護室

<https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/nurse/>

こ
こ
ろ
に
花
を

さくら、咲く、ナース

2024年度 | 看護職員募集案内 |



希望が芽生え、夢ひらく 九大ナース さくら前線

毎年、春の訪れとともに美しい花を咲かせる「さくら」。
それは新たなスタートの合図であり、厳しい冬を乗り越えた成長の証。
私たち九州大学病院看護部は、「さくら」の花のようにイキイキとした
あなたの夢を咲かせる幹でありたいと考えています。
そして、このシンボルに、患者さんが希望とやすらぎを感じることができる
看護師であってほしいという想いを込めています。

看護部理念

私たちは、人間性を尊重し、
患者さんに信頼される質の高い
看護を提供します。

基本方針

- 01 安全で安心な看護の提供
- 02 専門職として豊かな人間性と高度な専門的知識・技術を持ち、自己研鑽に努める看護職員の育成
- 03 情報技術を活用した看護の質向上
- 04 多部門と協働したチーム医療の推進
- 05 看護・教育・研究を通じた地域医療への貢献
- 06 積極的な病院経営への参画



自分の頭で考え、適切に判断し
行動できる自立・自律した看護職員を育成

副病院長・看護部長 濱田正美

当院は高度で専門的な医療を提供する大学病院としての使命を担っており、看護部も日々進歩する医療に対応した確実で専門性の高い看護の実践を目指しています。チームの一員として多職種のスタッフと協力し医療の質を高めていく力が求められる中、私たちは、看護職員一人ひとりが自ら学ぶ力を尊重し、専門職としての能力を向上させ、キャリアアップできるよう支援していきます。



九州大学病院の理念

IDEA

患者さんに満足され、医療人も満足し、
医療の発展に貢献する病院を目指します。

病院の基本方針

- 01 高度医療の提供と研究開発の推進
- 02 より高い医療安全の追求
- 03 地域医療への貢献
- 04 情報技術を基盤にした国際化の推進
- 05 全人的医療を実践する医療人の養成

病院の概要

OVERVIEW

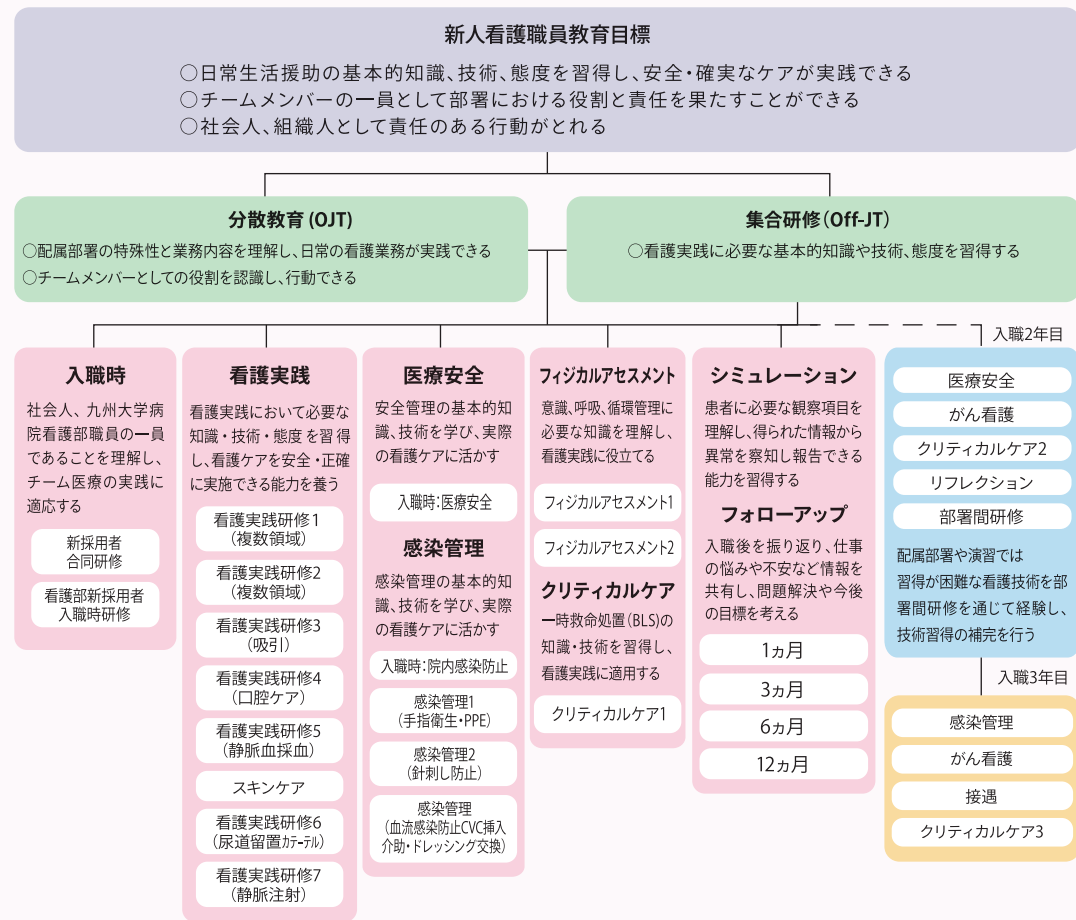
危機的状況に
第一線で対応する使命を果たすために

- 特定機能病院として診療体制の強化と維持に努める
- 危機的状況において臨機応変に医療資源を活用
- 別府病院再開発―福岡本院と一体になった医療の提供
- 先端医療の開発を進めDXで世界をリードする病院へ

新人教育研修

新人看護職員 教育プログラム

新採用者研修は、就任初日からの全職種対象の合同オリエンテーションから始まり、看護技術の習得は、各専門分野のスタッフにより研修が計画・実施されます。
原理・根拠をふまえた安全・安楽な基本技術の習得を目指しています。



夢の開花に向けて一歩ずつ、
すくすくと成長

先輩の心強いフォローと研修での学びが
自信につながります！



プリセプティ

分らないことや困りごとがないか常にプリセプターさんが寄り添ってくださるので、技術や知識面の指導はもちろん、精神面で大きな支えとなって安心して日々の業務に取り組んでいます。研修では他部署の同期とみんなで考えることによって以前より広い視野から患者さんを観察できるようになり、研修での学びが現場で活きているのを実感します。

南棟11階病棟／2022年入職

細やかな声掛けや支援を心がけ、
安心して成長できる環境づくりを。



プリセプター

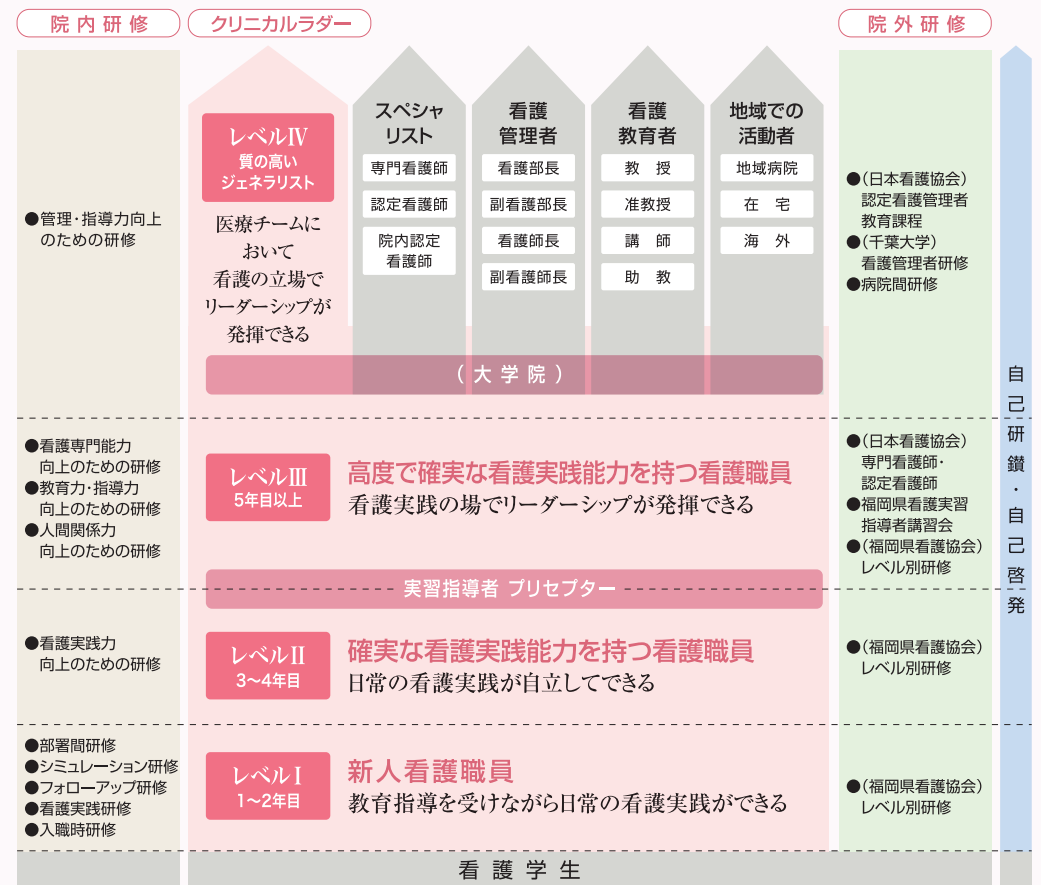
勤務中は常に新しい課題との遭遇です。プリセプター経験を活かして新人看護師一人ひとりの特性を把握し、精神面のフォローや専門的知識の習得の支援を円滑に行えるようにするのが私たちの役目です。「みんなで新人看護師を育てる」意識で、新人看護師が安心感や積極性を持って病棟で働けるように関わるのが目標です。

北棟11階2病棟／2019年入職

教育制度

全看護職員のキャリア育成を支援する「看護部キャリアパス」

専門職業人としての自己啓発・自己研鑽のために研修機会を自ら選択し、常に目標を持ち、主体的に学習していくことが看護職員の基本です。看護部キャリアパスは全看護職員を支援します。



スペシャリストの育成

人に深い感動を与える一本桜のように個の力に磨きをかける

専門・認定 領域一覧

■ 専門看護師

がん看護、精神看護、小児看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護、遺伝看護

■ 認定看護師

救急看護、皮膚・排泄ケア、集中ケア、緩和ケア、がん化学療法看護、がん性疼痛看護、がん放射線療法看護、乳がん看護、感染管理、糖尿病看護、新生児集中ケア、手術看護、摂食・嚥下障害看護、小児救急看護、認知症看護、慢性心不全看護、クリティカルケア

患者さんと信頼を築きながら、
抱えている問題を解決へと導く。



がん放射線療法看護認定看護師

がんの放射線治療を受ける方が安全に安心して治療に取り組めるよう、患者さんに寄り添うことが第一の仕事です。相談しながら「これならできそう」と治療に前向きになってもらえた時が、やりがいを感じる瞬間です。放射線治療は様々な臓器で行われているため、多くの部署スタッフと一緒に学びながら組織全体の看護の質の向上に貢献できたらうれしいです。

南棟6階2病棟／2010年入職

看護はチームで実践してこそ
真価が発揮される！



クリティカルケア認定看護師

ICUに入室されている重症な患者さんへ習得した知識や技術を用いた看護を提供することはもちろん、患者さんがICUから病棟へ退室した後、元の生活に少しでも早く戻れるように援助するのも大切な仕事です。多職種が同じ目標を持ち、チーム一丸となって患者さんの回復を助けるためにも「持続可能な看護の提供」をすることが私の一番の目標です。

集中治療部／2012年入職

すくすくと育つ大輪の花 自律する向日葵ナース

九大病院別府病院看護室は、「向日葵」のようにすくすくと
目標に向かって伸びるあなたを支援したいと考えています。
患者さんが温もりと安らぎを感じていただけるような看護師
であってほしいといつも願っています。

教育理念

自らのキャリア開発を通して成長できるよう支援し、
専門職としての質の高い看護を提供できる人材を育成します。

教育方針

- 01 自ら資質の向上を図り、自己研鑽に努める看護職員を育成します。
- 02 専門職業人として求められる能力を育成し、人間性豊かな看護職員を育成します。
- 03 高度な看護実践能力と専門的役割を段階的に習得するため、
九州大学病院本院や看護協会の研修および各種学会等への積極的参加を支援します。



誠実で、前向きに行動できる
人間性豊かな看護師を育成

総看護師長(副看護部長)
眞弓 恵美子

当院は九州大学病院の分院として、専門性の高い医療を提供する役割を担っています。看護室も日々前進する新しい医療に対応できる安全で安心な質の高い看護の実践を目指しています。そのためにチーム医療の一翼を担う看護師として期待に応えられるよう、各種委員会活動やWG活動を推進し、知識・技術・調整力等の幅広い成長を支援しています。患者さんの心に寄り添える看護師としての成長を各個人が目標として掲げ、前向きに行動する姿勢が大切です。
看護室では、本院の研修体制に倣い新人教育体制を整え、先輩たちと共に学び、自らの力を発揮できるようにサポートを行っています。希望に応じて、キャリアアップを図れるように大分県看護協会の研修をはじめとした多くの研修会に積極的に参加しています。
多くの体験を通して、向日葵のような大きな花を咲かせるために一緒に頑張りましょう。

MESSAGE

新人・先輩看護師からメッセージ

プリセプター

2階病棟／2017年入職

たとえ新人でもみんな看護師の仲間なので、いつでも周りを頼ることや時間がかかっても一つひとつのことをきちんと終わらせることの大切さを後輩に伝えています。そのためには自分の意見を言いやすい環境づくりも大切。最初は悩んでいた新人看護師が自分なりの考えを持ち、患者さんに安心感を与える対応ができているのを見たときは、努力が見えてとても頼もしく感じました。



プリセプティ

2階病棟／2022年入職

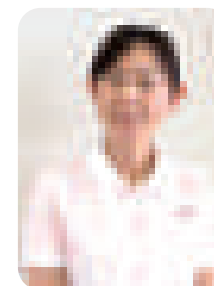
入職当初の4月は右も左もわからない状態でしたが、プリセプター制度やPNS制度があるほか、プリセプターの先輩だけでない他の先輩方も指導してくださるおかげで、私にもできることが増えてました。初心を忘れることなく患者さんに寄り添った看護を変わらずに提供できるよう、まずは「一つひとつのことを確実に丁寧にする」という目標に向かって、毎日頑張っています。

キャリア支援メッセージ

慢性疾患看護 専門看護師

2019年入職

慢性疾患看護専門看護師として膠原病やがん、糖尿病などの慢性疾患を持つ患者さんに対し、大学病院における専門性の高い医療を提供するとともに、患者さんに安心していただける看護につとめています。病院という環境から生活の場である在宅へ、その暮らしを支えるため、患者さんのセルフケアへの支援とともに地域とのつながりや入退院に関する取り組みを強化し、多職種と協働しながら外来看護の充実を目指しています。



する医療者のみんなの笑顔が少しでも増えるような活動を続けていきたいです。

緩和ケア 認定看護師

2003年入職

がんの治療を受ける患者さんを中心に、身体的な苦痛症状や不安、苦悩などの症状緩和ができるようにケアをするほか、がん患者さんの意思決定支援にも取り組んでいます。その関わりでも感謝の言葉をいただいたり、和らいだ表情が見られたときは、うれしく感じる瞬間です。今後もスキルの向上を目指し、患者さんとケアを実践

他に手術看護認定看護師、日本糖尿病療養指導士、院内認定看護師(感染管理・周術期看護・褥瘡ケア領域)の看護師が専門性を発揮しています。

チーム医療 マンマ(乳腺)チーム

女性で最も多い乳がんの検査・治療とケアに多職種チームで取り組んでいます。
看護師は手術や化学療法・放射線療法を受ける患者さんが安心して生活できるように外来と病棟と継続して支援していく中での意見と実践能力をチームの取り組みに活かしています。



病院の概要 OVERVIEW

日本の医療をリードする「九州大学病院」の分院として、
専門的医療の提供とともに、地域の身近な存在に。新病院で皆さんを迎えます。

九州大学病院別府病院は、「温研」として地域住民に親しまれた伝統をもち、時代の変化に対応したさまざまな活動を展開しています。難治とされているがんや免疫疾患の治療では内科と外科が協働し、整形外科では脊椎外科の専門として手術治療をはじめとする最新・最高の医療を提供できるように取り組んでいます。また、「湯けむり医療ネット」に参加するなど、地域の医療機関との連携も積極的に図っています。令和6年春に開院される新病院では婦人科が新設され、女性全般の疾患を診療する体制がこれまで以上に強化されます。もちろん、温泉を活用した保険医療は継続し、最先端医療だけでなく、優しい療養環境とケアを提供することで、年齢や性別を越えて安心して暮らせる地域の実現を目指します。また、九州大学病院本院との人的交流をさらに強めるなど、診療・看護の両面で進化を続ける九州大学病院別府病院に、地域からの期待がますます高まっています。



令和6年完成 新病院